

“日本のへそ”の活性化及び魅力的な地域づくり!

特定非営利活動法人
日本のへそ

特定非営利活動法人日本のへそ
理事長 武部 陽憲



“特定非営利活動法人日本のへそ”設立のきっかけ

兵庫県西脇市は東経135度・北緯35度の交わる町として“日本のへそ”と呼ばれています。私は“日本のへそ”西脇市上比延町で生まれ育ちました。しかし、私が通っていた地元小学校の児童数も当時に比べ半分以上へと減少。ここ西脇市全体でも年間300人以上の人口減少が現実となっています。このような現実を受けて、「何かしなければ!」という強い思いが湧き上がり、子どもたちの未来に希望を託すための行動が必要だと感じました。そして同じ思いを抱く仲間たちと共に、NPO法人を設立いたしました。

“特定非営利活動法人日本のへそ”の目的

当法人の目的は、「西脇市比延地区、黒田庄地区、及びその周辺地域の地場活力の活性化及び魅力的な地域づくりに寄与する」としています。この日本のへそで人と人が出会い、新たな地域活性に繋がればとの願いを込め、以下の2つの大きな事業を展開しています。

- 目的を実現するための様々な事業の取り組み
- 目的を実現するための寄付金の募集

私達は地域の活性化と魅力的な地域づくりに注力し、多様な事業を通じてその実現を目指しております。また、皆様のご協力と寄付を通じて、より良い未来のために力を合わせて進んでいく決意です。

1



case.01 日本のへそキャンプ場

たくさんの方が頭を抱えている“市街化調整区域”。更には古墳が14基もあり、簡単には手足が出せない土地。そんな地域の方が困っている遊休地をキャンプ場へとリノベーション。週末にはたくさんの方が非日常を求めて癒やしに來られます。

2



case.02 空き地・遊休地対策

空き地や遊休地は社会問題になっています。住まいから離れたところに土地があり、用途に困っている。市街化調整区域だから何も建てるのができず活用できない。そんな土地を地元企業に貸し出すなど、地域活性化のために活動しております。

3



case.03 遊具設置・地域活性化

当法人の夢のひとつに、地元企業や一般の方の寄付を募り、日本のへそに大型遊具を設置します。また、“日本のへそ”での出会いを大切に、新たなご縁やきっかけづくりのイベント等も計画しています。

4



case.04 さまざまな事業への展開

「日本のへそで夢を叶える!」
実は市街化調整区域でも意外と出来ることがあるんです。日本のへそ西脇市であなたの夢を実現してみませんか?
“日本のへそ”でのご縁により、何か奇跡が起こるかも!